

# SHARP®

インフォメーションディスプレイ

形名

**PN-HM851**

**PN-HM751**

**PN-HM651**

**PN-HB851**

**PN-HB751**

**PN-HB651**

ソフトウェアガイド

# もくじ

はじめに	3
本機を APPLICATION モードにする	4
LAN 端子 /USB 端子 /microSD カードスロットについて	5
APPLICATION モードでの基本的な操作	6
メディアプレーヤーを使う	7
画面について	7
メディアプレーヤーを使う	8
設定する	10
再生中の操作	12
Web ベースコンテンツを表示する (HTML5 ブラウザー)	14
セットアップ	15
ソフトウェアのアップデート (アップデート)	17
使用している知的財産権など	18

## お願い

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が、この製品の使いかたを誤ったときや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失する恐れがあります。
- 重要な内容は、必ず USB メモリーや microSD メモリーカードに記録し保管してください。
- 当社では、内蔵メモリーの記録内容の保護および損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取扱説明書およびソフトウェアの内容の全部および一部を、当社に無断で転記、あるいは複製することはお断りします。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。
- Android の基本的な操作は説明していません。

## 商標について

- Google および Android は、Google LLC の商標または登録商標です。
- Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

# はじめに

本機の入力モードを「APPLICATION」にすると、Android アプリケーションを使用することができます。

本機では下記のアプリケーションを使用することができます。(出荷時)

メディアプレーヤー (7 ページ)	画像データや映像データを再生します。 簡易なサイネージとして利用できます。 e-Signage 楽々配信くん バージョン 1.4 以上をインストールしている同一ネットワーク上のコンピュータから、データを配信することもできます。(詳しくは e-Signage 楽々配信くんの取扱説明書をご覧ください。)
e-Signage S プレーヤー A1	インフォメーションディスプレイ マネージメントソフト e-Signage S (別売) から配信される番組を表示します。 詳しくは e-Signage S の取扱説明書をご覧ください。 本アプリケーションを使用する場合は、「ディスプレイ制御選択」を「APPLICATION」にしてください。(このとき、RS-232C と LAN の制御はできません。)
HTML5 ブラウザー	Web (HTML5) ベースのコンテンツを表示します。 コンピュータなど他の機器の Web ブラウザーと同じ表示にならない場合があります。
ファイルエクスプローラー	ファイルやフォルダーを管理します。

弊社が動作を保証するのは、CONTENT MENU 画面と上記アプリケーションのみです。

それ以外のアプリケーションの動作は保証しません。

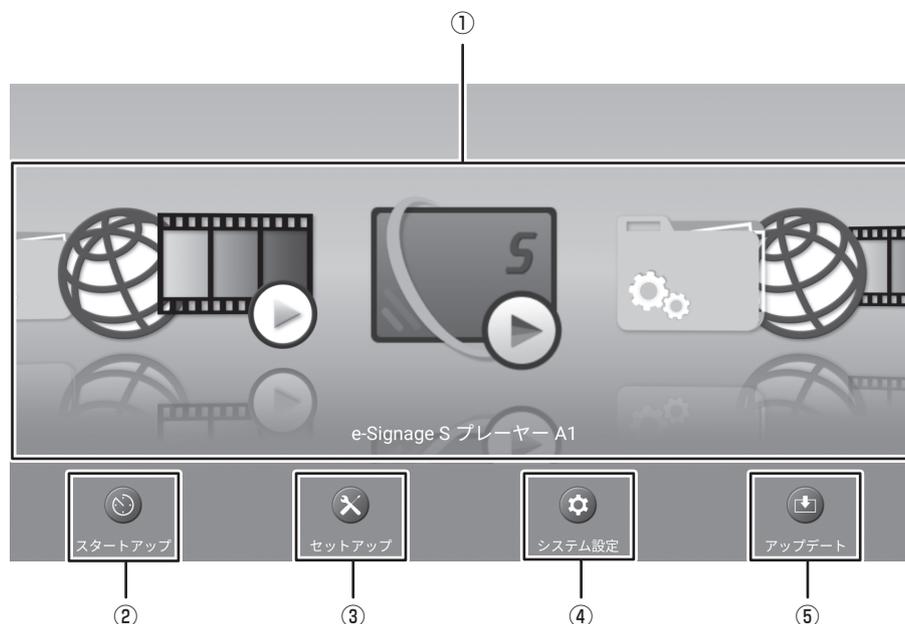
## ！ご注意

- コンテンツによっては、表示／再生に時間が掛かったり、正しく表示／再生できない場合があります。  
サイネージ運用の際は、事前に動作や表示品質を確認してください。

## 本機を APPLICATION モードにする

1. 本機の電源を入れる。
2. 入力モードを「APPLICATION」にする。
3. CONTENT MENU ボタンを押す。

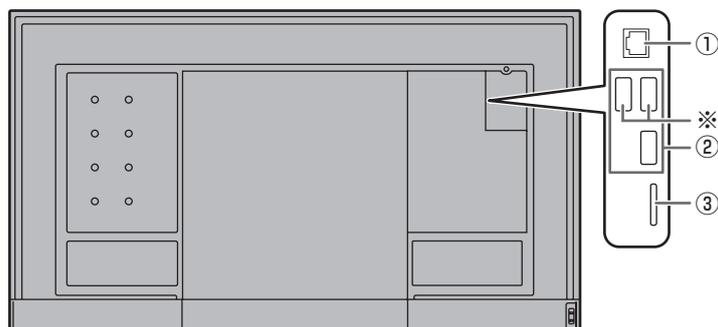
APPLICATION モードの基本画面 (CONTENT MENU 画面) が表示されます。



- ① アプリケーション  
使用するアプリケーションを選びます。  
アプリケーションが起動します。
- ② スタートアップ  
APPLICATION モード起動時に、指定のアプリケーションを自動的に起動するように設定することができます。
- ③ セットアップ  
APPLICATION モードに関する設定を行うことができます。(15 ページ)
- ④ システム設定  
Android に関する設定を行うことができます。
- ⑤ アップデート  
APPLICATION モードに出荷時搭載されているアプリケーションのアップデートを行います。(17 ページ)  
(インターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。)

## LAN 端子 / USB 端子 / microSD カードスロットについて

APPLICATION モードでは、USB 機器（メモリー、キーボード、マウス）や microSD メモリーカードを使用することができます。またネットワークに接続することもできます。



### ① LAN 端子

- 本機をネットワークに接続することができます。

### ② USB 端子

- APPLICATION モードで使用する USB 機器（メモリー、キーボード、マウス）を接続します。
- メディアプレーヤーや HTML5 ブラウザーで使用する USB メモリーは ※ の USB 端子に接続してください。

#### 対応する USB メモリーについて

ファイルシステム	FAT32/NTFS
容量	64GB まで (FAT32 の場合、最大ファイルサイズは 4GB)

- セキュリティ機能や書き込み保護機能のある USB メモリーは使用しないでください。
- USB 端子に挿入可能な形状の USB メモリーをお使いください。特殊な形状の USB メモリーは挿入できない場合があります。また、無理に接続しないでください。端子の破損や故障の原因となる場合があります。

### ③ microSD カードスロット

- microSD メモリーカードを取り付けます。  
向きに注意して、「カチッ」と音がするまでゆっくり押ししてください。

#### 対応する microSD メモリーカードについて

ファイルシステム	FAT32/NTFS
容量	<ul style="list-style-type: none"> <li>• microSD メモリーカード：2GB まで</li> <li>• microSDHC メモリーカード：32GB まで</li> <li>• microSDXC メモリーカード：64GB まで</li> <li>• FAT32 の場合、最大ファイルサイズ：4GB</li> </ul>

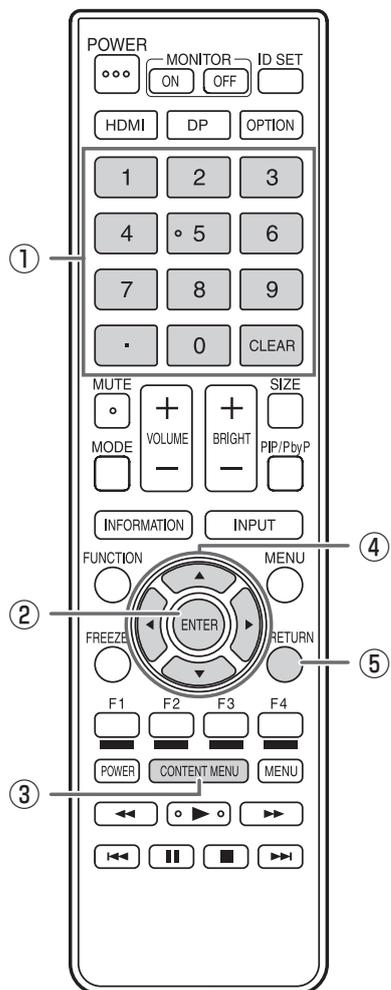
- 暗号化されたファイルやフォルダーは使用できません。
- exFAT 形式には対応していません。

## ■ USB メモリー / microSD メモリーカードの取り出し方

1. APPLICATION モードの CONTENT MENU 画面から「ファイルエクスプローラー」を選ぶ。
2. 取り出すデバイスの  を選ぶ。

## APPLICATION モードでの基本的な操作

APPLICATION モードの操作はリモコンで行います。



### ① 数字入力ボタン

数字を入力する際に使用します。

### ② ENTER

選択した項目を確定します。

### ③ CONTENT MENU

CONTENT MENU 画面を表示します。

### ④ カーソル

アプリケーションや項目の選択、カーソル移動などに使用します。

### ⑤ RETURN

前の画面に戻ります。

### ご参考

- アプリケーションにより使用するボタンが異なる場合があります。

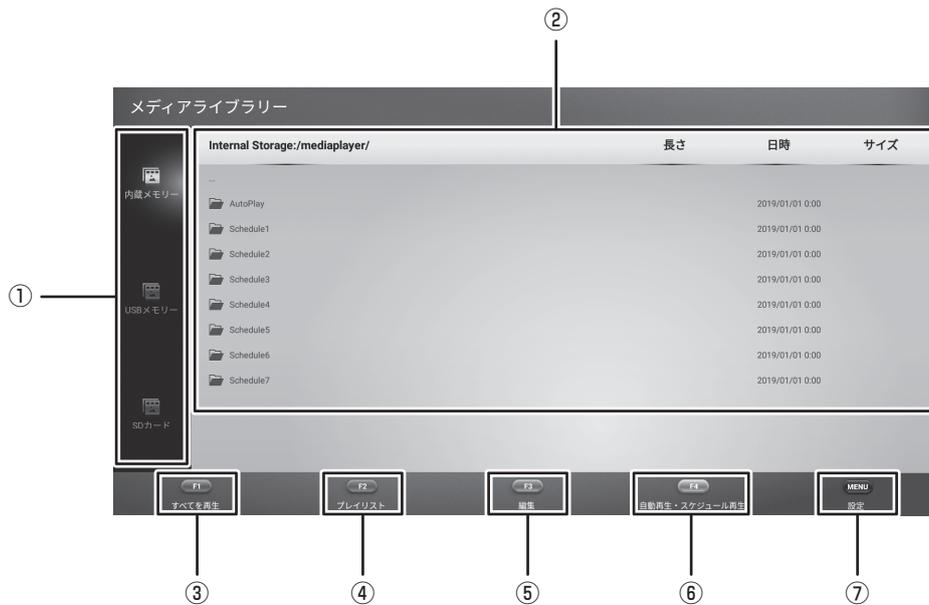
# メディアプレーヤーを使う

APPLICATION モードの CONTENT MENU 画面から「メディアプレーヤー」を選びます。

## ご参考

- APPLICATION モード起動時に、メディアプレーヤーが起動するように設定することができます。CONTENT MENU 画面の「スタートアップ」を選択し、メディアプレーヤーに設定します。
- メディアプレーヤーでは、同時に複数の USB メモリーを使用することはできません。複数接続時、メディアプレーヤーで使用できる USB メモリーは、最初に接続されたものになります。

## 画面について



- ① ファイルの一覧を表示するメディアを選択します。  
内蔵メモリー ..... APPLICATION モード (Android) の内蔵メモリー  
USB メモリー ..... USB 端子に接続されている USB メモリー  
SD カード ..... microSD カードスロットに取り付けられている microSD メモリーカード
- ② ファイルの一覧が表示されます。
- ③ すべてを再生 (8 ページ)  
フォルダー内のすべてのファイルが、ファイル名の順番で再生されます。
- ④ プレイリスト (8 ページ)  
表示しているフォルダーのプレイリストを作成します。
- ⑤ 編集 (9 ページ)  
ファイルを編集します。
- ⑥ 自動再生・スケジュール再生  
自動再生またはスケジュール再生を開始します。
- ⑦ 設定 (10 ページ)  
メディアプレーヤーに関する設定を行います。

### メディアプレーヤーを使う

再生できるファイルの形式については、13 ページをご覧ください。

#### ■ メディアを変更する

メディアの接続については、5 ページをご覧ください。

##### 1. ▲▼ボタンでメディアを選択する。

- 内蔵メモリー..... APPLICATION モード (Android) の内蔵メモリー
- USB メモリー ..... USB 端子に接続されている USB メモリー
- SD カード..... microSD カードスロットに取り付けられている microSD メモリーカード

#### ■ ファイルを再生する

##### 1. 再生したいファイルを選び、ENTER ボタンを押す。

ファイルが選択されます。

##### 2. ENTER ボタンを押す。

選択されたファイルが再生されます。

#### ■ フォルダ内のすべてのファイルを再生する

##### 1. F1 ボタン (すべてを再生) を押す。

フォルダ内のすべてのファイルが、ファイル名の順番で再生されます。

#### ■ プレイリストを作成する

表示しているフォルダのプレイリストを作成します。

##### 1. F2 ボタン (プレイリスト) を押す。

##### 2. 再生する順番にファイルを選び、ENTER ボタンを押す。



BGM を設定したいときは、音楽ファイルを選び、F3 ボタン (BGM) を押してください。

##### 3. F2 ボタン (保存) を押す。

プレイリストが保存されます。

- プレイリストを再生するとき.....F1 ボタン (プレイリスト再生) を押してください。
- プレイリストを解除するとき.....F4 ボタン (プレイリスト消去) を押して、F2 ボタン (保存) を押してください。

## ■ ファイルを編集する

ファイルを自動再生またはスケジュール再生のフォルダーにコピーする

- ① コピーするファイルを選ぶ。
- ② F3 ボタン（編集）を押す。
- ③ 「既定のフォルダーにコピー」を選ぶ。  
フォルダーの一覧が表示されます。
- ④ フォルダーを選ぶ。

### ファイルをコピーする

- ① コピーするファイルを選ぶ。
- ② F3 ボタン（編集）を押す。
- ③ 「コピー」を選ぶ。
- ④ 「選択ファイル」を選ぶ。
- ⑤ コピー先フォルダーのファイル一覧を表示する。
- ⑥ F3 ボタン（編集）を押す。
- ⑦ 「貼り付け」を選ぶ。

一覧に表示されているすべてのファイルをコピーする

- ① F3 ボタン（編集）を押す。
- ② 「コピー」を選ぶ。
- ③ 「すべて」を選ぶ。
- ④ コピー先フォルダーのファイル一覧を表示する。
- ⑤ F3 ボタン（編集）を押す。
- ⑥ 「貼り付け」を選ぶ。

### ファイルを削除する

- ① 削除するファイルを選ぶ。
- ② F3 ボタン（編集）を押す。
- ③ 「削除」を選ぶ。

自動再生またはスケジュール再生のフォルダーのファイルを表示する

- ① F3 ボタン（編集）を押す。
- ② 「既定のフォルダーを開く」を選ぶ。  
フォルダーの一覧が表示されます。
- ③ フォルダーを選ぶ。

## ■ 自動再生またはスケジュール再生を開始する

### 1. F4 ボタン（自動再生・スケジュール再生）を押す。

自動再生メディアで設定されている内容で自動再生が始まります。

現時点で有効なスケジュールがある場合は、スケジュール再生が始まります。

自動再生とスケジュールの両方ある場合は、スケジュール再生が始まります。

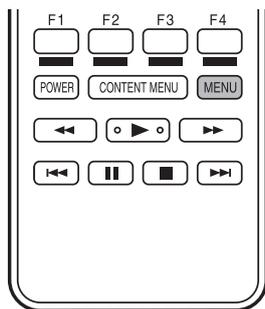
自動再生もスケジュールも設定されていない場合、再生は始まりません。

### ご参考

あらかじめ自動再生を行うメディア内の下記フォルダーに再生を行うファイルを置いてください。  
/mediaplayer/AutoPlay

### 設定する

1. リモコンの MENU ボタン（四角）を押す。



2. 設定が終わったら、RETURN ボタンを押す。

#### 自動再生メディア

自動再生（9 ページ）するとき、どのメディアを再生するか設定します。  
選択したメディアの下記のフォルダーにあるファイルが再生されます。  
/mediaplayer/AutoPlay

#### SHARP e-Signage 楽々配信くんを使用

e-Signage 楽々配信くんを使用するかどうか設定します。  
「無効」のとき、メディアプレーヤーを起動すると、選択したメディアのルートディレクトリーのファイルの一覧が表示されます。

#### スライドショー

再生の方法を設定をします。

##### シャッフル

連続再生時に再生する順番をシャッフルするかどうか設定します。

- する..... シャッフルする
- しない..... シャッフルしない

##### リピート

フォルダー内のファイルの再生をくり返すかどうか設定します。

- する..... 再生をくり返す
- しない..... 再生をくり返さない

##### 再生時間

再生の間隔を設定します。

自動再生、スケジュール再生も設定した間隔で再生されます。

##### 静止画切換

静止画再生時の表示の切り換えかたを設定します。

##### リセット

スライドショーの設定を初期化します。

## スケジュール

指定の時刻にプレイリストを再生することができます。

スケジュールは7件まで登録できます。

スケジュールの一覧が表示されます。この画面で「リセット」を選ぶとすべてのスケジュールが初期化されます。

スケジュールを設定・変更する場合は、設定・変更したいスケジュールを選んでください。

### スケジュール再生

スケジュール機能を使用するかどうか設定します。

### 開始時刻

プレイリストの再生を始める時刻を指定します。

本機が電源待機状態のときは、電源が入り、再生が始まります。

### 終了時刻

プレイリストの再生を止める時刻を指定します。

### 長さ

スケジュールの再生時間を表示します。

### 連動オフ設定

スケジュールの再生が終わった後のディスプレイの電源について設定します。

有効 ..... 電源を切ります。

無効 ..... 電源を切りません。

### 繰り返し

1回再生 ..... 1回だけスケジュールを実行します。

スケジュール実行後、スケジュールの設定は消えます。

曜日 ..... 毎週指定した曜日にスケジュールを実行します。

### フォルダー選択

再生するプレイリストを指定します。

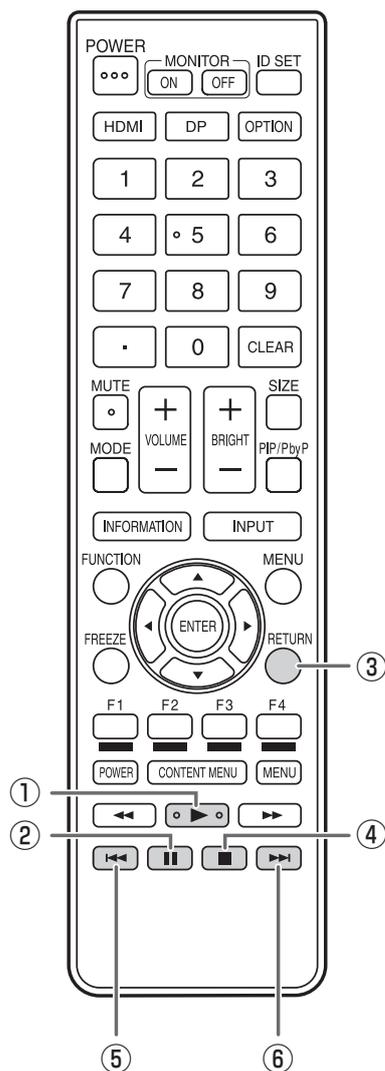
### リセット

選択したスケジュールの設定を初期化します。

## ご参考

- スケジュールを使用するときは、「パワーセーブモード」を「しない」に設定してください。「パワーセーブモード」が「する」の場合、電源待機時にスケジュールは実行されません。

## 再生中の操作



- ① 再生： 一時停止したファイルの再生を再開します。
- ② 一時停止： 再生を一時停止します。
- ③ RETURN： ファイル一覧の表示に戻ります。
- ④ 停止： 再生を終了します。
- ⑤ 前へ： 前のファイルを再生します。
- ⑥ 次へ： 次のファイルを再生します。

### ご参考

- コンテンツによっては、一時停止すると低解像度で表示される場合があります。

## ■ メディアプレーヤーの対応フォーマットについて

メディアプレーヤーで再生できるファイル形式は以下の通りです。

表に記載されていないフォーマットは、動作保証対象外です。

### ご参考

- 対応フォーマットのファイルでも再生できない場合があります。
- コンテンツの種類や条件によって、再生に時間が掛かったり、コマ落ちや遅延を生じる場合があります。
- ご利用の際は事前に動作や表示品質を確認してください。

### 静止画ファイル

拡張子	フォーマット	最大解像度
*.jpg(*.jpeg)	JPEG	3840x2160
*.bmp	BMP	
*.png	PNG	
*.gif	GIF*	

※ アニメーション GIF には対応していません。

### 動画ファイル

拡張子	動画コーデック	最大解像度	フレームレート
*.mpg *.mpeg	MPEG-2	1920x1080	30 fps
*.mp4	MPEG-4 (SP/ASP)	1920x1080	30 fps
	H.264/AVC (BP/MP/HP)	3840x2160	30 fps
		1920x1080	60 fps
	H.265/HEVC (MP)	3840x2160	60 fps
1920x1080		60 fps	
*.wmv	VC-1	1920x1080	30 fps

### 音声ファイル

拡張子	サンプルレート	最大ビットレート	音声コーデック
*.mp3	8、11.025、12、16、 22.05、24、32、44.1、48	320	MPEG-1、2、 2.5 L3
*.wma	32、44.1、48	320	WMA

# Web ベースコンテンツを表示する (HTML5 ブラウザー)

## ■ スタートページを設定する

HTML5 ブラウザーを初めて使用するときは、最初に表示するコンテンツを設定する必要があります。

1. APPLICATION モードの CONTENT MENU 画面から「セットアップ」を選ぶ。
2. 「HTML5 ブラウザー」を選ぶ。
3. 「デフォルトページ」を選ぶ。
4. ローカルストレージ上のコンテンツを表示する場合

- ① 「ファイル」を選ぶ。
- ② 表示したい HTML コンテンツを指定する。

### Web 上のコンテンツを表示する場合

- ① 「Web URL」を選ぶ。
- ② URL を入力する。
- ③ 「OK」を選ぶ。

モバイル版サイトではなく PC 版サイトを表示したい場合は、「PC サイト」を「有効」にしてください。

### ご参考

- HTML5 ブラウザーでは、同時に複数の USB メモリーを使用することはできません。  
複数接続時、ローカルストレージで使用できる USB メモリーは、最初に接続されたものになります。

## ■ ブラウザーを起動する

APPLICATION モードの CONTENT MENU 画面から「HTML5 ブラウザー」を選びます。

指定した Web コンテンツが表示されます。

### ご参考

- APPLICATION モード起動時に、HTML5 ブラウザーが起動するように設定することができます。  
CONTENT MENU 画面の「スタートアップ」を選択し、「HTML5 ブラウザー」に設定します。

## ■ ブラウザーを終了する

1. RETURN ボタンを押す。

# セットアップ

APPLICATION モードの設定を行います。  
映像や音声に関する設定など取扱説明書の各種設定メニューも確認ください。  
APPLICATION モードの CONTENT MENU 画面から「セットアップ」を選びます。

## ■ セットアップ

### 日付と時刻

日時を設定します。

### Ethernet (LAN)

LAN 端子を使用するかどうか設定します。  
IP アドレス、サブネットマスク等の設定を行います。

### 無線 LAN

無線 LAN を使用するかどうか設定します。  
無線 LAN に関する設定を行います。

### 無線 LAN 設定のバックアップ / 復元

無線 LAN の設定を保存します。  
設定を保存しておく、無線 LAN の設定が消えた場合に、保存した設定に戻すことができます。  
設定は、電源を入れたときや、「無線 LAN」を「無効」から「有効」にしたときに戻ります。

### Bluetooth

市販の Bluetooth 機器を使用するかどうか設定します。  
Bluetooth に関する設定を行います。

### Telnet サーバー

Telnet サーバーを使用するための設定を行います。  
Telnet サーバー ..... Telnet サーバー機能を使用する場合は、「使用する」に設定します。  
ユーザー名 ..... 本機に接続するときのアカウント名を設定します。  
パスワード ..... 本機に接続するときのパスワードを設定します。  
ポート番号 ..... 使用するポート番号を設定します。  
自動ログアウト時間 (分) ..... 自動的にログアウトする時間を分単位で設定します。  
リセット ..... Telnet サーバーの設定を初期化します。

### FTP サーバー

FTP サーバーを使用するための設定を行います。  
FTP サーバー ..... FTP サーバー機能を使用する場合は、「使用する」に設定します。  
ユーザー名 ..... 本機に接続するときのアカウント名を設定します。(初期値は「admin」)  
パスワード ..... 本機に接続するときのパスワードを設定します。(初期値は「admin」)  
ポート番号 ..... 使用するポート番号を設定します。  
自動ログアウト時間 (分) ..... 自動的にログアウトする時間を分単位で設定します。  
リセット ..... FTP サーバーの設定を初期化します。

### プロキシ設定

本機をプロキシ環境で使用する場合に設定します。  
プロキシ設定 ..... プロキシ環境で使用する場合は、「使用する」に設定します。  
アドレス ..... プロキシサーバーのアドレスを設定します。  
ポート番号 ..... プロキシサーバーに接続するときのポート番号を設定します。  
ユーザー名 ..... プロキシサーバーに接続するときのアカウント名を設定します。  
パスワード ..... プロキシサーバーに接続するときのパスワードを設定します。  
除外リスト ..... プロキシサーバーを使用しないアドレスを設定します。  
リセット ..... プロキシ設定を初期化します。

### HTML5 ブラウザー

HTML5 ブラウザーのスタートページを設定します。(14 ページ)

## セットアップ

### 全画面モード

有効.....ナビゲーションバーとステータスバーを表示しません。

無効.....ナビゲーションバーとステータスバーを表示します。

### APPLICATION モードの再起動

Android システムを再起動する場合に設定します。

再起動を実行.....Android システムを再起動します。

スケジュール.....Android システムを再起動するスケジュールを使用するかどうか設定します。

時間.....Android システムを再起動する時刻を設定します。

### ソフトウェア情報

ソフトウェア使用許諾契約書とオープンソースライセンスを表示します。

### 端末の状態

APPLICATION モードの情報を表示します。

# ソフトウェアのアップデート（アップデート）

APPLICATION モードに出荷時搭載されているアプリケーションやファームウェアのアップデートを行います。（インターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。）

APPLICATION モードの CONTENT MENU 画面から「アップデート」を選択します。

初回起動時は、地域を選ぶ画面が表示されます。お使いの地域を選んでください。

「ソフトウェア使用許諾」が表示されます。「はい」を選んでください。

「アップデート」で配布されるソフトウェアを使用するには、「ソフトウェア使用許諾」に同意していただく必要があります。



## ① 情報表示領域

ダウンロード済みやダウンロード可能なソフトウェアの情報を表示します。

## ② 表示を更新

情報表示領域を最新の情報に更新します。

## ③ すべて選択

一覧のソフトウェアをすべて選択します。

すでに選択されている場合は、選択を解除します。

## ④ ダウンロード

選択したソフトウェアをダウンロードします。

## ⑤ インストール

選択したソフトウェアをインストールします。

## ⑥ 設定

アップデートに関する設定を行います。

- 地域 ..... お使いの地域を選択します。
- 警告を表示 ..... 警告メッセージを表示するかどうか設定します。
- 更新済みの項目を隠す ..... 更新済みの項目を情報表示領域に表示するかどうか設定します。
- 自動更新 ..... アップデートの確認、更新を自動で行うかどうか設定します。
- 自動更新時刻 ..... 「自動更新」が「使用する」のとき、自動更新を行う時刻を設定します。  
毎日設定した時刻に自動更新を行います。
- ファームウェアの自動更新 ..... 「自動更新」が「使用する」のとき、ファームウェアも自動更新するかどうか設定します。
- リセット ..... アップデートの設定を初期化します。

# 使用している知的財産権など

## ■ 使用しているソフトウェアのライセンス情報

### ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

### 当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。

また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

### ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。

<http://www.sharp.co.jp/business/lcd-display/support/download/source.html>（シャープ GPL 情報公開サイト）

なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

# シャープ株式会社

本 社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地  
ビジネスソリューション事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

●住所などは変わることがあります。(2018.12)

PN-HM851-HM751-HM651-HB851-HB751-HB651 SG JA18M(1)